

神学校献金(神学生奨学金献金) 振替00150-7-669605 日本バプテスト連盟全国壮年会連合事務局

「おもては、うらのおもて」

日本バプテスト連盟常務理事 吉高 叶



わたしは、あまり二元論が好きではありません。善と悪、善人と悪人。聖と俗、聖人と俗人。この世の出来事をそのように二分割したり、人間をそのように分けて考えることも二元論ですが、わたしは、この世の出来事も、この世に生きている人間も、そんなふうにはまっぴたつに分けて捉えることができません。自分のことを聖なる者と思いませんし、善人だとも言えません。だからといって定型句のように俗人ですとか、自分は悪人だなどと触れ回ることもしません。もちろん「罪人の一人」という点では間違いありませんが。

人生には常に善いことと悪いことが同居し、人間には誰にも長所と短所が共に住んでいます。コインの裏表のようにです。表は表だけで存在しませんし、裏は裏だけで存在しません。実に、表は「裏の表」であり、裏は「表の裏」であるのです。ですから、自分の善い面は欠点の反面としてあるのであり、自分の欠点は、自分の善い面の反面としてあるのだと思います。どちらかだけを引っ剥がすことが

できないのです。それが偽らざる私です。いかんともしがたい自分です。ただし、神は、そのわたしを、わたしの表裏両面を知っていてくださりながら、赦しつつ、憐れみつつ、招き、用いてくださろうとしているのだと思います。そんないかんともしがたい自分を献げていく。それが献身です。「献げる」とは、その両方を抱えている自分をかんねんして神さまに（そして教会や伝道に）差し出すことではないでしょうか。自分の表を用いられるか、裏を用いられるか、表が活きるか裏が活きるか、それは神さまの業です。

「善いことと悪いことが同居し」と前述しました。しかし、自分にとって「もう嫌だ！やめてしまいたい」と思うような（悪い）出来事に遭遇したときにこそ、その仕事の本質が最も自分に迫っていて、その苦悩を通して何よりも大切なことを教えられ、自分も変えられた、という経験をしたこともあります。神さまは、ほんとうにいろいろなものを益としてくださいます。献身していくときに、それが届けられてきます。ほんとうです。

《神学生の証》 東京バプテスト神学校 教会教育専攻科1年 田中宜之（筑波バプテスト教会）

推薦教会：日本バプテスト連盟 筑波バプテスト教会



(Live授業中の田中さん)

全国の教会・伝道所の皆さまには日頃より温かいご支援をいただきまして心より感謝申し上げます。私は2013年の4月に長年勤務した職場を早期退職して東京バプテスト神学校に入学しました。3年間の本科課程を卒業して今年の4月からは教会教育専攻科で学んでおります。

本科の1年目は月、火、木、金と週4回通学して授業を受けました。前期は夕方4時に家を出て高速バスに乗って2時間ほどで学校に到着、6時半から8時半までの授業が終わると9時のバスに乗って帰宅は10時半でした。2年目は、東京都内に契約社員の仕事を心得て朝6時のバスに乗り午後4時まで働いてから図書室で自習し、軽食をとってから授業に出ていました。そのころ帰りのバスでは高校時代の先輩とよく一緒になり、長距離通勤の苦労話を伺い

ました。神学校の話をする目標があったらうれしいと言われました。3年目からは思い切ってインターネットでのライブ授業に切り替えました。これにより地元で再就職することができ、学びと仕事の両立が可能になりました。

現在、ライブ授業は3年目に入りましたが、当初に比べると教室の機材も更新され通信環境が格段に良くなりました。家に居ながらにして教室の先生や出席者の皆さまと意見交換がかなりスムーズにできるようになっています。東京バプテスト神学校は1科目から聴講ができます。聴講で得た単位は本科や信徒リーダー養成コース入学後に活かすことができます。私は退職して学びを始めましたが、今は在職中でも工夫次第で学びやすくなりました。ぜひ、多くの方々がそれぞれの生活の場から学びに参加されることを願っております。

「こてこての活動を目指して」 関西地方連合壮年会長 北村慎二（宝塚バプテスト教会）



関西地方連合壮年会は毎年3つの大きな活動を行っております。

1つ目は神学校週間を覚える集会の開催です。毎年神学生や神学校卒業生などをお迎えし、神学校・神学生の紹介、神学校での生活や学びの証しなどを伺います。皆さまの「献身の思い」に心を打たれます。また全国的に有名になった酒井俊一兄（北大阪キリスト教会）の「神学校献金のためのシュートレン（洋菓子）販売」もこの時期から始まります。

2つ目は京都にあるバプテストホームでの草刈り奉仕です。高齢者福祉総合施設のバプテストホームは比叡山の麓にあって、夏の間に草が生い茂ります。残暑が厳しい中での作業ですが、幼児からお年寄りまでが共に集い、汗を流すという貴重な一日を体験します。

3つ目は総会と講演会です。外部講師を招いたり、自らの中から講師を立てたりして、講演会を開催します。さまざまなことに気づかされ啓発されるひとときです。

さて関西を表現する言葉として「こてこての」という形容詞がよく用いられますが、これは「極めて濃厚なさま」を表す表現です。壮年会も「こてこての活動」ができるようにと願っていますが、なかなか思うように行かないのが現状です。

そのような中で2020年度の全国壮年大会を関西地区が担当になるかも知れないということを伺いました。となれば「こてこての全国大会」を目指して老いも若きも一致団結して頑張るしかありません。全国大会というイベントを利用してこの関西の地をこてこてに活性化しようとされる主の働きに目を留めて行きたいと思っております。お祈りいただければ幸いです。

2016年11月現在の神学生奨学金献金・会費実績および対前年度比較

地方連合名	神学生奨学金献金					連合会費				
	2016/11実績		前年同月		対前年額	2016/11実績		前年同月		対前年額
	金額	教会	金額	教会		金額	教会	金額	教会	
北海道	452,528	9	225,760	11	226,768	46,500	5	82,500	7	-36,000
東北	630,928	11	626,297	10	4,631	58,500	7	69,000	8	-10,500
北関東	1,234,706	12	1,394,327	15	-159,621	118,500	8	115,500	9	3,000
東京	2,618,001	26	2,241,499	26	376,502	205,500	14	226,500	15	-21,000
神奈川	1,233,450	11	1,132,005	11	101,445	159,000	8	157,500	8	1,500
西関東	372,900	6	347,950	7	24,950	31,500	4	57,000	6	-25,500
中部	388,377	5	343,805	6	44,572	0	0	13,500	1	-13,500
関西	651,271	17	643,471	16	7,800	48,000	5	75,000	7	-27,000
中四国	574,710	12	666,770	14	-92,060	57,000	8	52,500	7	4,500
北九州	638,890	14	632,500	10	6,390	60,000	6	97,500	6	-37,500
福岡	1,514,143	25	1,948,193	29	-434,050	276,000	19	189,000	15	87,000
西九州	536,200	8	770,500	8	-234,300	69,000	5	42,000	4	27,000
南九州	386,750	14	628,893	15	-242,143	69,000	7	75,000	7	-6,000
個人団体等	646,035		454,167		191,868					
総計	11,878,889	170	12,056,137	178	-177,248	1,198,500	96	1,252,500	100	-54,000
対前年比	98.5%	95.5%				95.7%	96.0%			

◎11月末現在、献金、会費ともに前年同月を下回っています。（対前年度比で献金が98.5%（約17.7万）、会費が95.7%（約5.4万）です）
ぜひお祈りに加えていただき献金増加と共に、充実した連合活動のために連合会費へのご協力をお願いいたします。

＜第2回奨学金委員会報告＞ 開催：2016年11月19日（土）於：連盟事務所

- 西南学院神学部より卒業予定者16名（博士後期3年2名、博士前期2年4名、神学専攻科1名、選科3名、4年生6名）の動静について説明を受ける。この時点で5名が牧師赴任先決定（既に牧師として就任している2名を含む）し、3名は交渉中。ほかの方は専攻科や大学院進学希望など。
- 10月29日に西南学院大学で2017年度転入・編入学生との面談を実施した。
- 2017年度貸与奨学金申請者（在学生分）の審査を実施した。
- 返還が滞っている方に関し推薦教会との連絡を密にして対応を進めることとした。

お詫びと訂正（2016年度全国壮年大会報告書9ページ）

P9 上段 協力伝道とは何か（パネルディスカッションの発題）浦和教会 二見眞義氏の文書内①②③の文章は、編集する際に前ページ（P8）の①②③をダブって誤記しました。訂正してお詫びいたします。

日本バプテスト連盟全国壮年会連合
〒336-0017 さいたま市南区南浦和1-2-4

事務局執務：月、水、金 10:00～16:00 ☎・fax: 048-886-7533 <http://www.sonen.net> sonen@bapren.jp